

平成22年度  
峡東教育事務所 学校教育担当情報誌

# はぐくみ

平成23年2月24日発行(No.23)

## 平成23年度山梨県学校教育指導重点説明会 ～小学校 新学習指導要領 全面实施、 中学校 移行措置 最終年度 に向けて～

2月15日(火)に総合教育センターにおいて、「平成23年度山梨県学校教育指導重点説明会」が開催されました。

ご承知のとおり、平成23年度は、小学校において新学習指導要領の全面实施が行われ、中学校においては移行措置の最終年度となります。

各校においては、23年度の教育課程編成の取組を着実に進められていると思いますが、今一度、県の指導重点を読み合わせするなどして、より充実した教育課程の編成が行われますようお願いいたします。



説明会の中では次の説明もありました。

- ◇今年度の指導重点は、昨年度の改訂を踏襲した内容となっている。
- ◇昨年度は改訂箇所等大切な内容は、ゴシック体での表記を用いたが、今年度はその表記を用いていない。(すべてが大切。)
- ◇今年度、授業改善に向けての取組として、「一人一実践」、「一校一実践」を行った。来年度も継続して取組を進めていきたい。

## 小・中学校指導重点

- 1 知・徳・体の調和を重視し、「生きる力」をはぐくむ適切な教育課程の編成と実施に努める。
- 2 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、確かな学力をはぐくむ指導と評価に努める。
- 3 集団の一員としてよりよい生活や人間関係を育成し、自己の生き方についての考えを深め、将来の生き方の基礎を培う生徒指導に努める。

### ※（中学校）

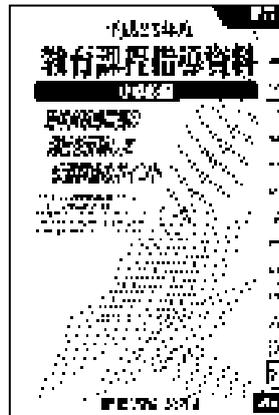
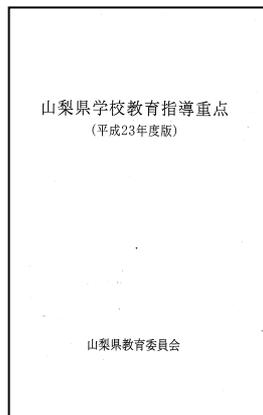
集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を育成し、人間としての生き方についての自覚を深め、よりよく生きようとする態度を育成する生徒指導に努める。

- 4 体育・スポーツ及び健康・安全に関する基礎・基本となる資質や能力の育成に努める。
- 5 安全・安心を基盤とし、家庭や地域に開かれた信頼される学校づくりの推進に努める。

## 小・中学校特別支援学級及び通級指導教室指導重点

- 1 児童生徒の実態を的確に把握し、個に応じ、「生きる力」をはぐくむ教育課程の編成と実施に努める。
- 2 児童生徒が生き生きと学習できる環境づくりに努める。

### \* 説明会で配布された資料 \*



「指導重点ダイジェスト版」は県費負担教職員の合計数で配布されています。指導重点冊子は各校3冊、平成23年度用教育課程指導資料は(小)9冊、(中)1冊で配布されています。指導重点冊子はHPからダウンロードできます。